(別紙)

[I] 第34回「水の週間」運営方針

1. 第34回「水の週間」テーマ

我々が普段使用している水について、どこから、どのような水がどのように供給され、どのような役割を担っているのか、意外とご存知ない方も多いと思います。実は、驚くほど遠くから、複雑な経路を通って供給されていることもあるのです。

そこで、第34回を迎える「水の週間」のテーマは、以下に定めます。

『水の安全・安心を考える

~知っているようで意外と知らない、身近な水のことについて~』

2. 第34回「水の週間」のコンセプト

普段飲んでいる又は使用している水がどこで生まれ、どこを流れ、どのようにして我々のところに来て、どのような役割を果たし、使用後どのようにして海に流れているのか、また各所でどのような工夫が施されているのか等を正確にご存じない方は多いと思います。

実は、水は、ダムや河川、取水堰、幹線水路から蛇口に至るまでの長大な水路網を通って、私達のところに供給されています。例えば、直接関係ないと思っていた遠く上流部で起きた災害等により、使っている水道が突然断水することもあり得るのです。また、これらの施設の中には、造られてからかなりの年月が経っているものもあり、施設が突然壊れることや、地震等の災害に弱くなっているなどの問題があり、今後更に断水等の事故の発生するリスクが高くなる可能性があります。

第34回を迎える「水の週間」を契機に、まず皆さんが使っている水の由来を確かめ、水の安全・安心確保の重要性とその対応、水を大切に使うことの必要性について考えてみましょう。

[Ⅱ] 行事計画

1. ウォーターフェア'10東京

主 催 国土交通省、東京都、水の週間実行委員会

後 援 文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省、

(予定) (独)水資源機構、(財)日本科学技術振興財団、日本放送協会、

(社) 日本新聞協会

協 力 東京電力株式会社、TOTO株式会社、電源開発株式会社、 NPO法人日本水フォーラム、三菱レイヨン・クリンスイ株式会社

(1) 水の展示会

日 時 7月30日(金)~8月1日(日)9:30~16:50 展示期間(3日間) ※初日のみ10:30~16:50

場 所 科学技術館 2階C室およびG棟

内 容 テーマ展示、一般展示、企業展示、隅田川浄化関連展示等

入場料 無料

(2) 水の週間記念シンポジウム

日 時 7月30日(金) 13:30~16:30

場 所 科学技術館サイエンスホール

協 力 経済産業省、日本衛生設備機器工業会、愛媛県松山市

テーマ 『 節水は新たなエコビジネスなりうるのか? ~ 節水型ライフスタイル・社会システムの提案~ 』

内 容 話題提供、パネルディスカッション

入場料 無料

2. 水の週間関連表彰式

日 時 8月2日(月)11:00~12:00

場 所 国土交通省共用会議室 2 A B (中央合同庁舎 2 号館低層棟 1 階)

内 容 表彰式 水資源功績者表彰

全日本中学生水の作文コンクール 水とのふれあいフォトコンテスト

3. 水の週間一斉打ち水大作戦

日 時 8月1日(日)~8月7日(土)

場 所 各地

内 容 水の週間に合わせた一斉打ち水

(1) 水の週間一斉打ち水大作戦 in 国土交通省

日 時 8月2日(月)12:30~

場 所 各地(国土交通省の場合:中央合同庁舎3号館玄関前)

内 容 昼休み時間を利用し、水の週間表彰式受賞者及び関係者、職員に よる一斉打ち水(庁舎内の風呂の残り湯及び下水再生水を利用)

4. 第30回「ウォーターフェア隅田川レガッタ」

日 時 8月8日(日)11:00~

主催 (社)東京都ボート協会

協 賛 水の週間実行委員会

場 所 隅田川言問橋上流~吾妻橋 (大会本部:隅田区役所前親水テラス)

出 漕 一般男子ナックルフォアほか